

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | 児童発達支援・放課後等デイサービス ヒトツナ東高津教室 | | | 公表日 | 令和 8年 4月 8日 |
|----------|--------|--|-----|---------|---|--|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 3 | | ・発達支援室は45.61㎡設けており定員に対し広いスペースを確保しています。 | 開所して間もないため、しばらく状況を確認したうえで、改善点を見つけ出し、対応してまいります。 |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 3 | | ・1部（AM）2部（PM）体制で利用者が分散されており、手厚い対応が出来るようになっています。 | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 2 | 1 | ・車いすの方へのご利用はトイレ等の問題があり対応できていませんが、他の障害者への対応は可能となっています。 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 3 | | ・発達支援室は明るく、設備及び遊具は、チェックシートを用いて、日々アルコール消毒し、安全にご利用できるようにしています。 | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 3 | | ・職員が一緒に入ったり、ドアを開けた状態の場合に限り、別の空間が利用できるように配慮しています。 | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。 | 2 | 1 | ・日々の業務を通じて、責任者に提言できる環境を提供しています。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 3 | | ・集計後にミーティングを行い改善できるものから順次取り組んでいます。 | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 3 | | ・責任者は、定期的に面談を行い情報を収集し業務改善に努めています。 | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | | 3 | ・第三者評価は行う予定はありません。 | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 1 | 2 | ・自己啓発のための研修は、休暇取得を優先取得できるように対応しています。 ・職場内の研修は、毎月1回開催しています。 | |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 2 | 1 | ・プログラムの公表は、担当者が定期的に更新しています。 | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | 2 | 1 | ・アセスメント時間が長くなっても内容をしっかり確認したうえで作成しています。 | |
| | 13 | 児童発達支援計画を作成するには、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 2 | 1 | ・必要に応じて開催しますが、開催できないときや参加できなかった時は、計画作成後に確認するようにしています。 | |
| | 14 | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 2 | 1 | ・支援計画は、紙及びデータ確認はシステムでいつでも閲覧できるようになっています。 | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 1 | 2 | ・日々の活動はデータ化されており必要に応じて内容の確認ができるようになっています。 | |
| | 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 2 | 1 | ・ガイドラインに沿った内容で5領域を網羅した内容で設定させていただいています。 | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 3 | | ・毎月職員が案を出し合い検討したうえで作成しています。 | |

| | | | | | | |
|--------------|--|--|---|---|---|--|
| 適切な支援の提供 | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 3 | | ・ご利用者が楽しく参加できるよう新しいものを工夫しながら作っています。 | |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。 | 3 | | 支援計画は、個別支援の内容をメインに計画していますが、集団プログラムも5領域に関連して一致するものものもあります。 | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 2 | 1 | ・朝のミーティングでは、見守りが必要な利用者の対応等の役割を確認している。 | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 2 | 1 | ・責任者に対し、報告して対応を検討しています。 | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 3 | | ・児童発達支援同様、日々の利用は記録しており検証・改善につなげられるような仕組みづくりをしています。 | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 2 | 1 | ・6ヶ月に1回は実施するようにしています。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 2 | 1 | ・子どもの状況を把握した者が参加するようにしています。 | 開所して間もないため、しばらく状況を確認したうえで、改善点を見つけ出し、対応してまいります。 |
| | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 3 | | ・協力医療機関や、近隣病院と連携して支援が行える体制を整えています。 | |
| | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 2 | 1 | ・将来的には自立できるよう支援しています。保護者様にはお子様の状態や他事業所の支援内容などを必要に応じ確認し計画作成を行っています。当事業所計画の他事業所への情報提供もお願いしています。 | |
| | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 2 | 1 | ・園から学校への進学等に伴う情報提供は必要に応じ出来る体制は整っています。 | |
| | 28 | (28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 | | | | |
| | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | | | | |
| | 30 | (自立支援)協議会子ども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | | | | |
| | 31 | (31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 | | 3 | ・助言が必要になったときは積極的に協力依頼を行うこととしています。 | |
| | 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | | 3 | ・外出時に会合ケースはありますが、施設としての交流は行っていません。 | |
| | 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 3 | | ・お子様の状態や支援内容は、日々お伝えし、ご家庭や園での様子の情報共有をお願いしています。 | |
| 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | | 3 | ・研修の計画はありませんが、お子様の日々の支援については内容を記録しお伝えしており、同じような支援を行うことでお子様の改善や、スキルアップにつながるようにしています。 | | |
| 保護者への説明等 | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 2 | 1 | ・契約時に活動内容や料金体系について説明しています。不明点は理解できるまで説明しています。 | |
| | 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 2 | 1 | ・支援計画を作成する際は、対面形式にてアセスメントを行い保護者様の意見やお子様の様子を確認したうえで作成しています。 | |

| | | | | | | |
|----------|--|--|---|--|---|--|
| 保護者への説明等 | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | 2 | 1 | ・支援開始前に、保護者様に同意をいただいたうえでお預かりしています。 | |
| | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 3 | | ・ご依頼に応じて適宜対応させていただいています。 | |
| | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | | 3 | 施設内での父母の会や保護者参加のイベントについては、新年度より、計画し実施していく予定です。 | |
| | 40 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 3 | | ・契約時に体制を伝えており、相談内容に応じて適宜対応できるようにしています。 | |
| | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | 3 | | ・行事や活動の様子はホームページやSNSで発信しています行事予定も毎月定期的に情報を提供しています。 | |
| | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 3 | | ・外への持ち出しを禁止し、鍵のついた書庫に保管するようにしています。 | |
| | 43 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 2 | 1 | ・パッケージを使って、保護者との情報のやり取りをしており、どんな時間帯でも連絡が取れるようにしています。 | |
| 非常時等の対応 | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | | 3 | ・近隣の高齢者施設への声掛けを行っていますが、実績は出ていません。 | 開所して間もないため、しばらく状況を確認したうえで、改善点を見つけ出し、対応してまいります。 |
| | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 3 | | ・マニュアル関係はいつでも閲覧できるよう玄関に設置しています。 訓練は、計画に沿って毎月実施しています。 | |
| | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 3 | | ・業務継続計画は、作成済みで防災期計画の中で訓練等開催しています。 | |
| | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。 | 2 | 1 | ・健康調査票を提出いただいでご利用者の状態を確認しています。 | |
| | 48 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 1 | 2 | ・食物アレルギーのあるものについてはしっかり確認し、アレルギーリストを作り、おやつ提供間違いがないようにしています。 | |
| | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 2 | 1 | ・安全計画に基づき訓練や研修を実施しています。 | |
| | 50 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 2 | 1 | ・契約時に、避難場所や引き渡しの方針について同意を得ています。それを有事に持ち出しできるようにマニュアル化しています。 | |
| | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 2 | 1 | ・ヒヤリハットを気づいた時点で誰でも記録できるようにしています。 | |
| 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 2 | 1 | ・虐待研修等年間計画で実施月を確定させて行っています。 | | |
| 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 2 | 1 | ・拘束が必要な利用者については、必要に応じて同意書を提出いただいたうえで実施することになっています。 | | |